

quad'

取扱説明書・保証書

排熱レス ポータブルエアコン

型番 QS671

もくじ

■ご使用の前に

安全上のご注意	1~3
使用上のご注意	4
各部の名称	5~6
別売品	7
リモコンについて	7~8
設置について	8

■使いかた

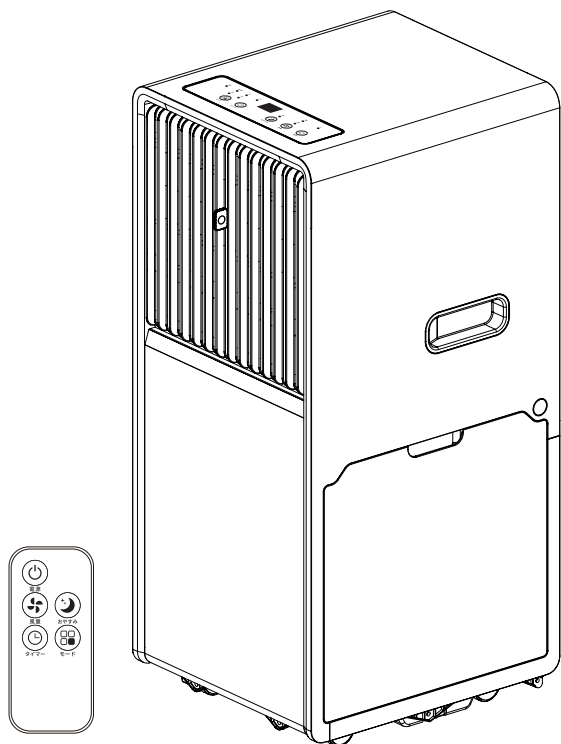
水タンクに水を入れる	9
運転/停止する	10
風量を切り替える	10
おやすみモードを使う	10
モードを切り替える	11~12
オフタイマーを設定する	12
風の向きを変える	12
排水方法	13

■お手入れ・保管

お手入れ	14
保管のしかた	15
廃棄について	15

■困ったときは

故障かな?と思ったら	16~17
仕様	18
アフターサービス	18
保証書	裏表紙



家庭用

日本国内専用 FOR USE IN JAPAN ONLY

このたびは本製品をお買い上げいただきありがとうございます。

- ご使用前にこの取扱説明書を必ずよくお読みになり、正しく安全にお使いください。
- お読みになった後は、いつでも見られるように大切に保管してください。

安全上のご注意

必ずお守りください

ご使用前に必ずよくお読みのうえ、正しく使用してください。
人への危害や財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■ 図記号の説明 (具体的な内容は図記号の中や文章で示します)



必ず行うことを示す記号です。



してはいけないことを示す記号です。



注意することを示す記号です。



警告

誤った取扱いをすると、死亡または重傷を負うおそれがある内容です。

電源プラグ・電源コードについて



電源プラグは根元まで確実に差し込む
ショートによる火災や感電の原因になります。



コンセントへの差し込みがゆるいときは
使用しない
火災・感電・やけどの原因になります。



家庭用100V電源(容量15A-1500W)
を単独で使用する
異なる電圧での使用は、火災・発熱・故障
の原因になります。



延長コードやテーブルタップを使用しない
コンセントや電源コード、電源プラグが
異常発熱し、発火するおそれがあります。



・電源コード・電源プラグを乱暴に扱わない
・重いものをのせたり、挟み込んだりしない
・損傷したものは使用しない
火災・感電・故障の原因になります。



電源プラグのホコリや汚れは拭き取る
湿気などで絶縁不良となり、ショート・感
電・火災の原因になります。



電源コードを束ねたまま使用しない
過熱による火災の原因になります。



電源コードを引っ張って本体を移動させ
たり、持ち上げたりしない
電源コードが破損し、火災や感電の原因
になります。



必ず運転を停止して電源プラグをコンセ
ントから抜いてから、付属品の取り付け・
排水・お手入れをする
感電やけがの原因になります。



濡れた手で電源プラグの抜き差しをしない
感電・けが・やけどの原因になります。

設置・使用について



次のような場所では使用・保管しない
・屋外や水回り、浴室、加湿器の近くなど
湿気が多い場所・水のかかる場所
・ホコリや粉じんが多い場所
・スプレー缶や引火性のもの、火気、暖房
器具の近く・高温になる場所
・直射日光の当たる場所
火災・感電・故障の原因になります。



本体・吹出口・吸気口・排気口を覆ったり、
ふさいだまま使用しない
過熱・火災・故障の原因になります。



本体を水につけたり、水をかけたりしない
火災・感電の原因になります。



ストーブやガスコンロなどの燃焼器具に
向けて使用しない
不完全燃焼や炎の飛散などが起き、一酸
化炭素中毒や火災の原因になります。



本体のすき間・開口部・吹出口・吸気口・排気口
にピンや針金などの異物、指などを入れない
感電・やけど・けがの原因になります。

ご使用前に

使いかた

お手入れ・保管

困ったときは



警告

誤った取扱いをすると、死亡または重傷を負うおそれがある内容です。

電池について



子どもの手の届くところに置かない
誤飲の原因になります。万一飲み込んだときは、すぐに医師にご相談ください。



充電・分解しない、ショートさせない
火災・感電・破裂の原因になります。



異常や故障のときは、直ちに使用を中止して、電源プラグをコンセントから抜く
火災・感電・発煙のおそれがあります。
《異常の例》

- ・電源コードを動かすと、通電したりしなかったりする
- ・電源コード、電源プラグが異常に熱い。
- ・運転中に異常な音やニオイがする。

異常があると思われる場合はお買い上げの販売店またはクワツカカスタマーサポートまでご相談ください。



包装用ポリ袋は子どもの手の届かない場所に保管する
誤ってかぶったり、首に巻き付いたりすると、窒息による死亡の原因になります。



分解・修理・改造をしない
火災・感電・けがの原因になります。
修理については、お買い上げの販売店またはクワツカカスタマーサポートまでご相談ください。



注意

誤った取扱いをすると、けがをしたり財産の損害が発生するおそれがある内容です。

電源プラグ・電源コードについて



電源コードをコンセントから抜くときはコードを引っ張らず、プラグを持って抜く
電源コードが破損し、火災や感電の原因になります。



使用時以外、長時間使用しないときは、電源プラグをコンセントから抜く
絶縁劣化による火災・感電の原因になります。

設置・使用について



水タンクの中には水道水以外のものを入れないでください。

- ・一般的に水道水は塩素殺菌処理がされており、雑菌が繁殖しにくいからです。浄水器の水、アルカリイオン水、ミネラルウォーター、井戸水などはカビや雑菌が繁殖しやすくなります。
- ・40℃以上のお湯やアロマオイル、水溶性のアロマ液、化学薬品、汚れた水、芳香剤、洗剤を入れた水などは、製品の變形または故障の原因になります。
- ・満水ライン「MAX」を超えて水を入れないでください。満水エラーが表示され運転が開始できません。



水タンクは常に清潔に保つよう定期的にお手入れしてください。

2～3日を目安に新しい水道水と入れ替えてください。
水を入れ替えずに長時間使用すると、雑菌やカビが繁殖して異臭や健康を害する原因になります。
長時間で使用にならない場合や保管する際は、必ず水を捨てて、十分に乾かしてください。



吸気フィルターを取り外した状態で運転しないでください
本体内部にホコリがたまり、モーターが過熱するなど、漏電や事故、故障の原因になります。



- ・業務用として使用しない
- ・運転中に電源プラグを抜かない負担がかかり、故障の原因になります。



落下させたり、強い衝撃を与えない
本体の故障による火災・感電の原因になります。



風を長時間、直接身体に当てたり、冷風温度を下げすぎない
健康を害するおそれがあります。



テレビ・パソコン・オーディオ機器などの近くで使用しない
雑音が入ることがあります。

⚠ 注意

誤った取扱いをすると、けがをしたり
財産の損害が発生するおそれがある内容です。

設置・使用について



薬品などの周囲で使用しない
本体が劣化し、破損するおそれがあります。



設置位置は周囲の環境をよく確認し、水濡れに注意して使用する
水濡れによる電子機器や家財、家屋などの故障・損傷は補償の対象外となります。あらかじめご了承ください。



・製品の上に物を置いたり、乗ったり、体重をかけたりしない
・吹出口・吸気口・排気口や可動部に指や物を入れたり、頭髮や衣類を近づけたりしない
けがや故障の原因になります。



・本体を移動するときは運転を停止し、電源プラグをコンセントから抜き、本体内の水を捨ててから行う
・障害物がなく、水平で安定した場所で使用する
けがや故障の原因になります。



・安全に責任を負う人の監視または指示がない限り、補助を必要とする人(子どもを含む)だけで使用させない
・製品で子どもを遊ばせない
・ペットの近くで使用しない
・乳幼児やペットが触れる場所に保管しない
感電・やけど・けがの原因になります。



食品・医薬品・美術品・精密機器の保存や動植物の飼育・栽培などに使用しない
保存品の品質低下や動植物に悪影響を及ぼすおそれがあります。



本体を倒して使用・保管しない
事故や故障の原因になります。



使用しないときは本体内の水を捨てる
水を捨てずに保管すると、カビや雑菌が繁殖して、異臭や健康を害する原因になります。



凍結のおそれがあるときは、運転をせず、本体内の水を捨てる
故障・破損の原因になります。



・本体内の水が凍っている場合は使用しない
・フィルター類を外したまま使用しない
故障の原因になります。



本体内部の金属部に触らない
けがの原因になります。



運転停止から運転再開までは、5分以上空ける
負担がかかり故障の原因になります。

電池について



・指定以外の電池を使わない
・+と-を逆にして使わない
・火の中に入れて、加熱したりしない
・水につけたり、濡らしたりしない
・金属製のものと一緒に携帯・保管しない
・高温になる場所に放置しない
火災・感電・破裂の原因になります。



電池を素手で取り扱わない
電極(+/-)を素手で同時に触ると、消耗を早める原因になります。
また汗や油分などが付着すると、接触不良の原因になります。



濡れた手で電池を取り扱わない
感電の原因になります。



長期間使用しないときは電池を取り出す
液漏れによる火災やけが、周囲の汚損の原因になります。



液漏れしたときは素手で液に触れない
万一触れたときは水でよく洗い流し、医師にご相談ください。



電池を廃棄する際は、お住まいの地域の指示に従ってください



冷媒について



関連資料参照
(本書)



取扱説明書をお読みください



修理説明書(本書)を参照してください

使用上のご注意

●セパレートエアコンなどと構造が異なりますので、簡易的な冷房としてお使いください。スポット冷風機のため部屋全体を冷房することはできません。

●運転可能な室温目安は16～38℃です。指定の温度範囲外で使用すると保護機能が働き、送風モードに切り替わります。

●圧縮機の動作について
圧縮機が稼働状態から停止し、再度稼働する場合、保護装置が作動し、すぐに稼働しないことがあります。

●冷風モード時の排熱レス動作について
本製品は冷風モード時の排気口からの風の温度を下げるため、吸気口から吸い込む風と水タンクから吸い上げた水の両方を利用して、本体内部の発熱部(熱交換器)を冷やしています。
水タンクの水がなくなると、吸気口から吸い込む風のみで本体内部の発熱部を冷やすため、排気口からの風の温度を下げる効果が弱くなり、排気口からの風の温度が温かくなります。
※水タンクに水がある状態でも、使用環境によっては排気される風が少し温かく感じる場合がありますが、異常や故障ではありません。
※除湿モード時は、本体内部の発熱部を水タンクの水を使わずに吸気口から吸い込む風のみで冷やすため、排気口からの風の温度が温かく感じられます。除湿された水は水タンクに溜まる構造のため、満水となった場合は水タンクの水を捨ててください。

●アルミフィン(本体内部の金属部分)について
熱交換器に使用しているアルミフィンは、銅管の接続の際、熱により一部変色していますが、性能に影響はありません。

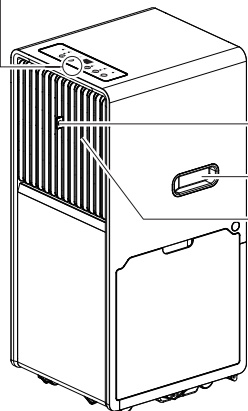
●騒音に注意してください。
下記のような音が発生する場合があります。近隣の迷惑にならないようご注意ください。
・排気口からの風の音、風が付近の物に当たった時の音
・不安定な場所に設置した際の振動による音

●製品から出る音について
下記のような音が発生する場合がありますが、異常や故障ではありません。
・運転停止後の「シュルシュル」という音や、運転中の「水が流れるような音」(=冷媒や水が流れる音)
・運転中の「ピシッ」という小さな音(=本体が冷やされて収縮する際の音)
・「ビーン」という大きな音(=圧縮機が稼働する音)

各部の名称

■正面

リモコン
受信部

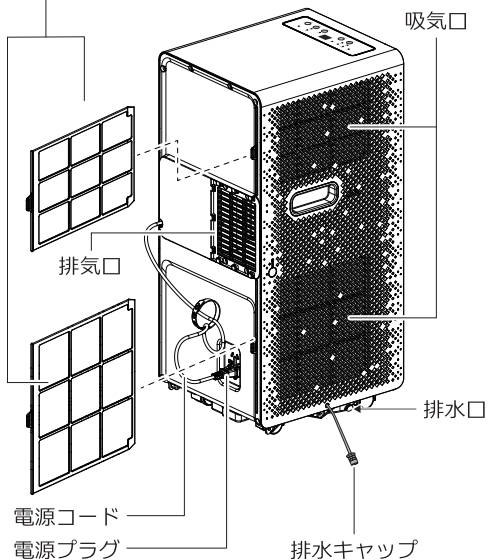


キャスター

■背面

吸気フィルター(上下)

ルーバー
(上下)
取っ手
(左右)
送風口



吸気口

排気口

排水口

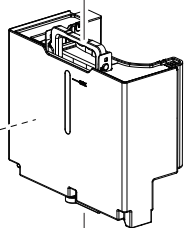
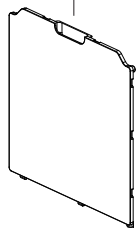
電源コード
電源プラグ

排水キャップ

■側面

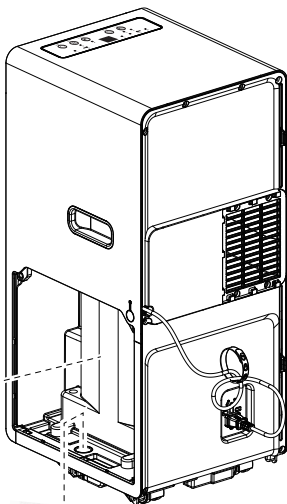
水タンクカバー

水タンク



給水弁

給水フィルター



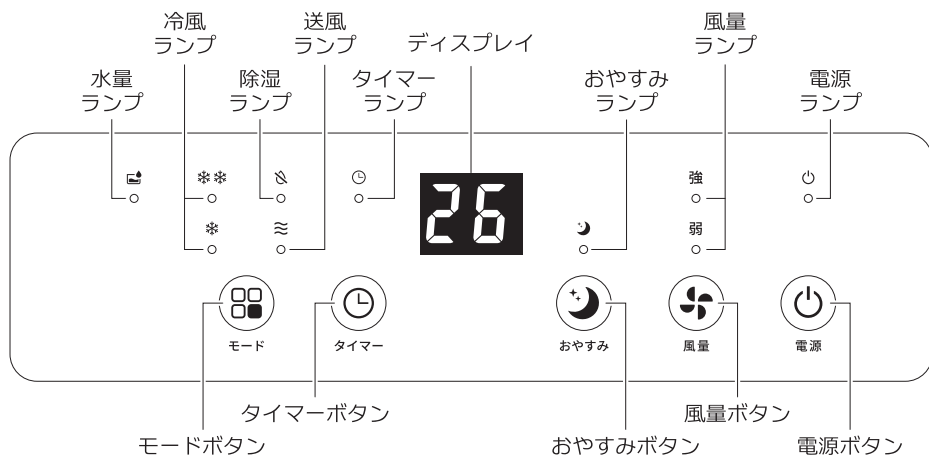
ご使用の前に

使いかた

お手入れ・保管

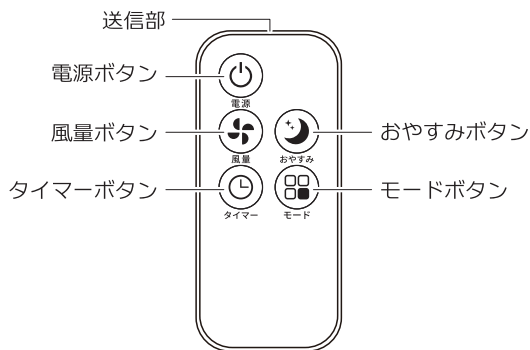
困ったときは

■ 操作部

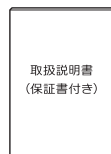


付属品

■ リモコン (テスト電池内蔵)



■ 取扱説明書 (本書)



■ 排水ホース



ご使用の前に

使いかた

お手入れ・保管

困ったときは

別売品

クワッズオンラインストアにて別売品をご注文いただけます。



<https://quads-official.stores.jp/>

QUADS オンラインストア 🔍

部品名

リモコン

排熱パネルセット

リモコンについて

リモコンに電池をセットします。

《リモコン裏面》

※付属している電池はテスト用のため、
寿命が短い場合があります。



■電池交換



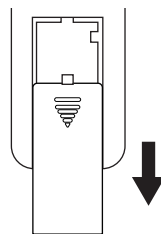
注意

電池を誤って取り扱うと、破裂・液漏れ・やけど・周囲の汚損の原因になります。
「電池について(P.3)」をよく読んで使用してください。

使用する電池は単4電池2個です。

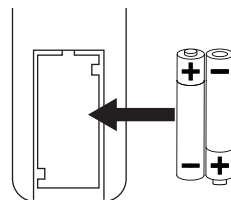
1 フタを下にスライドさせ、取り外します。

《リモコン裏面》

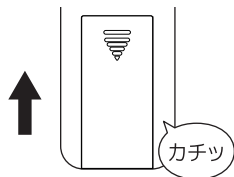


2 新しい電池を電池ホルダーにセットします。

※取付け向きに注意してください。

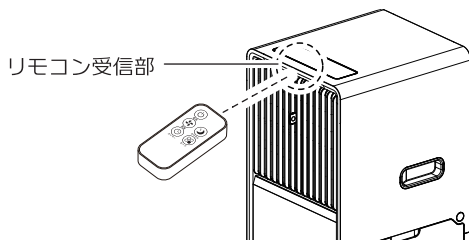


3 フタを上スライドさせ、取り付けます。



4 リモコンの送信部を本体の「リモコン受信部」に向けてボタンを押します。

※操作範囲は約5mです。



設置について



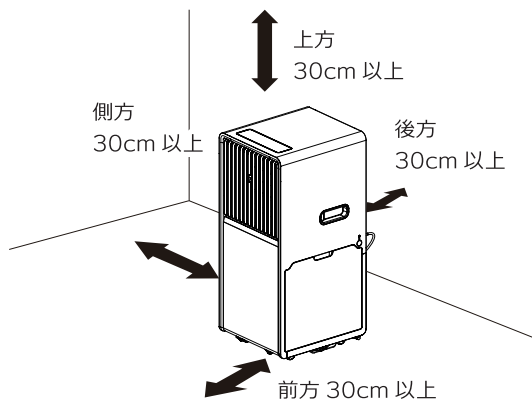
注意

※内部に水が入っている場合、かたむけると水が漏れます。

※必ず2人以上で設置してください。

障害物がなく、水平な床に設置してください。

設置した場所に跡や傷が付かないように注意してください。



■排気ユニットを取り付ける

対応する	窓枠の高さ42.5cm	・・・	パネルA (別売品)
窓枠の大きさ	窓枠の高さ85～117cm	・・・	パネルA・B・C (別売品)

水タンクに水を入れる

必ず常温の水道水(飲用)を使用する

・ミネラルウォーター・アルカリイオン水・浄水器の水・井戸水などは雑菌が繁殖しやすくなり、健康を害す原因になります。

・40℃以上のお湯やアロマウォーター・アロマオイル・化学薬品の入った水などは、製品の変形や故障の原因になります。



注意

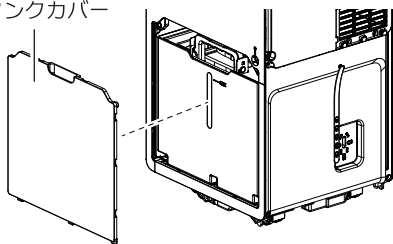
水タンクの水は毎日新しい水道水に入れ替え、水タンクを使用しないときは水を捨てる水を入れ替えずに使用すると、カビや雑菌が繁殖して、異臭や健康を害する原因になります。

※洗面所やお風呂場などで給水してください。

■水タンクの給水

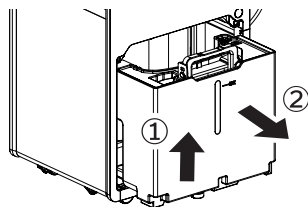
1 水タンクカバーを取り外します。

水タンクカバー



2 水タンクを、まっすぐ上に持ち上げてから、手前に引き、水タンクを取り外します。

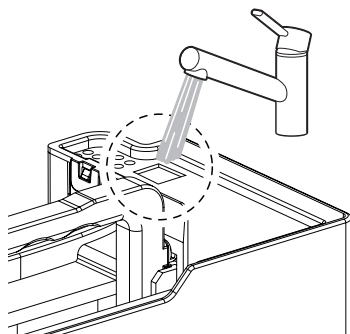
※電源プラグをコンセントに差し込んだ状態や運転中に水タンクを取り外すと、ブザーが5回鳴り、ディスプレイに「H」が表示されます。



3 水タンクに水を入れます。

※本体の排水キャップが正しく取り付けられているか確認してください。

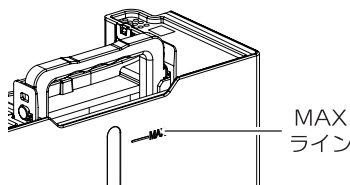
※MAXライン以上に水を入れないでください。



4 水タンクを本体に取り付けます。
2と逆の手順で、水タンクを入れ、下にしっかりと押し込んでください。

※水がこぼれないように、ゆっくり取り付けてください。

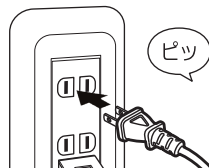
※水タンクがしっかりと押し込まれていないと水が循環しません。内部の給水ポンプから異音が発生する原因となります。大きなモーター音が鳴る場合は再度しっかりと水タンクを下に押し込んでください。



5 水タンクカバーを本体に取り付けます。

運転／停止する

1 電源プラグをコンセントに差し込みます。



2 本体またはリモコンの「電源ボタン」を押します。

冷風モード・風量「弱」で運転を開始します。
風量ランプと冷風「弱」ランプが点灯し、
ディスプレイに周囲温度が表示されます。

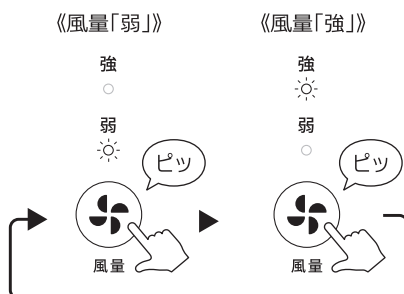


3 停止する場合は、再度「電源ボタン」を押します。

「ピーツ」と音が鳴り、運転が停止します。
※次回ご使用時は、停止したときの設定(オフタイマーを除く)で
運転を開始します。(電源プラグを抜くとリセットされます。)
※最後の操作から約20秒経過すると、ディスプレイの表示が減
灯します。

風量を切り替える

本体またはリモコンの
「風量ボタン」を押します。
ボタンを押すたびに、風量が切り替わり、
設定中の風量ランプが点灯します。



おやすみモードを使う

本体またはリモコンの「おやすみボタン」を押します。
おやすみランプが点灯し、おやすみモードに切り替わります。
※風量「弱」、冷風「弱」で開始します。
※おやすみモード使用時は風量と冷風の切り替えはできません。



ご使用の前に

使いかた



お手入れ・保管

困ったときは

モードを切り替える

■冷風モード

※電源を入れた直後、または送風モード・除湿モードから冷風モードに切り替えた際に、一時的にコンプレッサーの保護装置が働き、冷風での運転をしないことがあります。その場合は3分以上お待ちください。

本体またはリモコンの「モードボタン」を押して  または  に合わせます。冷風ランプが点灯し、冷風モードに切り替わります。

※冷風「弱」は、風量を「強」と「弱」で切り替えることができます。

※※冷風「強」は風量「強」で運転し、水タンクの水を多く使用し、排熱をより抑えるモードです。

■水タンク内の水が少なくなった状態を3分以上検知すると、ブザーが5回鳴り、ディスプレイに「L」が表示されます。引き続き冷風モードで排熱を抑えた運転をしたい場合は水タンクに給水してください。

※本製品は水を消費することで排熱温度を抑えています。閉め切った室内で冷風モード運転を続けると室内の湿度が上昇する原因となります。適度に換気を行いながら使用してください。また、水が流れる音が鳴りますが異常や故障ではありません。

■除湿モード

※部屋の温度が16℃を下回ると、除湿した水が凍りつき、霜取り運転が長くなるため、除湿量が減少することがあります。

本体またはリモコンの「モードボタン」を押して  に合わせます。除湿ランプが点灯し、風量「弱」で運転を開始します。

※除湿モード使用時は風量の切り替えはできません。

水タンク内の水がいっぱいになると、ブザーが5回鳴り、ディスプレイに「H」が表示され、水量ランプが点滅し、コンプレッサーとファンが停止します。

水タンク内の水を排水し、水タンクを本体に取り付けると、送風が再開されます。5分以上経過するとコンプレッサーの運転が再開されます。

「強」  
「弱」  



《切り替え順》



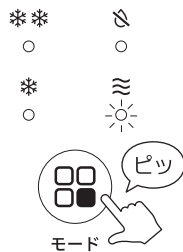
 
 
 



■送風モード

本体またはリモコンの「モードボタン」を押して☰に合わせます。送風ランプが点灯し、送風モードに切り替わります。

※風量は、「強」「弱」で切り替えることができます。



オフタイマーを設定する

- 1 電源オン時に、本体またはリモコンの「タイマーボタン」を押します。タイマーランプとディスプレイが点滅します。



- 2 「タイマーボタン」を押して時間を設定します。

1～12時間の範囲で1時間ごとに設定ができ、ディスプレイに表示されます。設定が完了すると、ディスプレイが点滅から点灯に切り替わり、周囲温度が表示されます。

解除する場合は「タイマーランプ」が00になるまで「タイマーボタン」を押す、または本体のタイマーボタンを約3秒間長押ししてください。

《設定時間「5時間」・周囲温度「20℃」の場合》

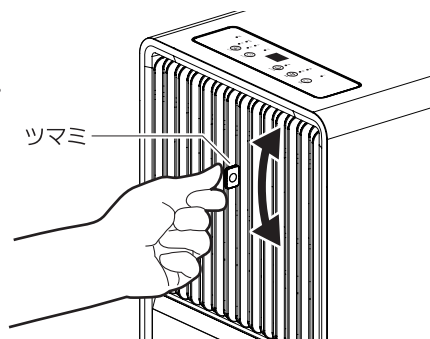


風の向きを変える

■上下の向きを変える

本体のルーバーのつまみを上下に動かします。

※可動範囲は上下約30°です。



排水方法

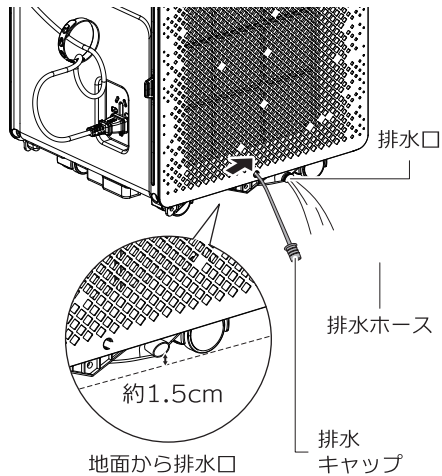
湿度が高い環境で運転をするとドレン水が溜まります。必要に応じて排水してください。

警告 必ず運転を停止して、電源プラグをコンセントから抜いてから排水をする

■排水する

水に濡れてもいい場所に本体を移動させてから1.5cm以下のトレイなどを排水口の下に置くまたは直接室外や浴室に排水口を向け、排水キャップを外して排水します。

※排水キャップを外すと、内部に残っている水がこぼれるおそれがあります。



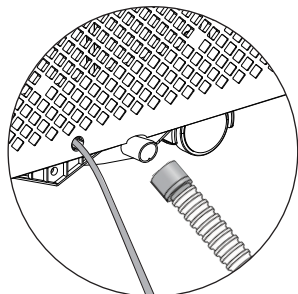
■排水ホースを使用して連続排水する

排水キャップを外して排水ホースを排水口に取り付け、排水してください。

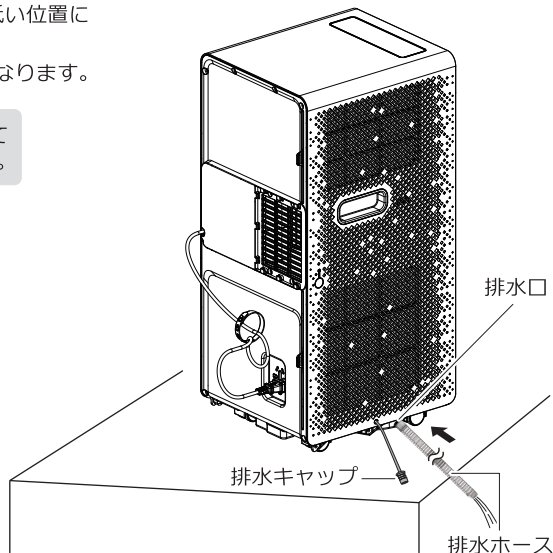
排水ホースの先は、本体の排水口より低い位置に向けてください。

※排水口より高くすると水が流れなくなります。

※排水キャップを外すと、内部に残っている水がこぼれるおそれがあります。



排水ホースの黒いゴム側を本体に接続。



お手入れ

ホコリなどが付いたまま使用を続けると、モーターの過熱や異常音などの原因になります。汚れた状態を見て、定期的にお手入れをしてください。



警告

必ず運転を停止して、電源プラグをコンセントから抜いてからお手入れをする

本体を水につけたり、水をかけたりしない
火災・感電・故障の原因になります。



注意

お手入れには台所用中性洗剤を使用する
塩素系・アルカリ系の洗剤や、シンナー・ベンジン・アルコールなどは使用しないでください。

■本体・リモコン・吹出口のお手入れ

柔らかい乾いた布、または掃除機でホコリや汚れを取り除きます。

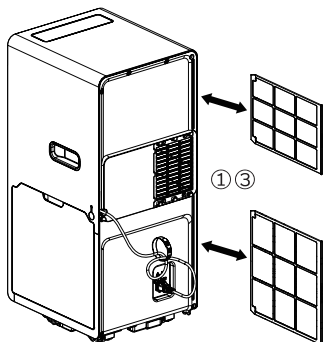
※汚れがひどい場合は、薄めた台所用中性洗剤を浸して固くしぼった布で汚れを拭き取り、最後に乾拭きをします。

■吸気口のお手入れ(月に1回以上)

1 吸気フィルターを引き出します。

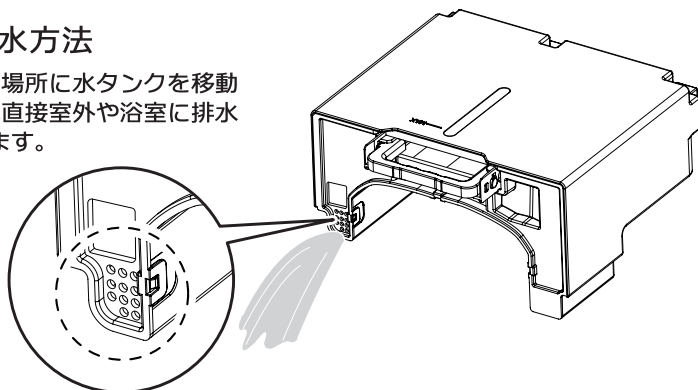
2 吸気フィルターと吸気口に付着したホコリを掃除機で吸い取ります。

3 吸気フィルターを取り付けます。



■水タンクの排水方法

水に濡れてもいい場所に水タンクを移動させてからまたは直接室外や浴室に排水口を向け、排水します。

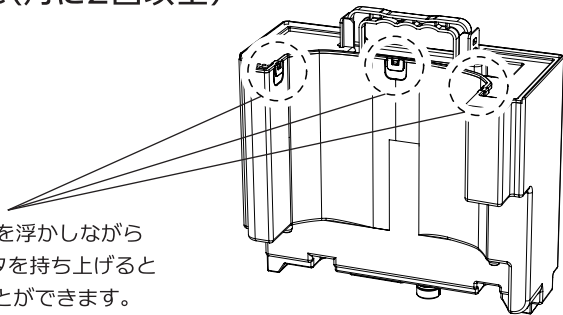


ここから排水

■水タンクのお手入れ(月に2回以上)

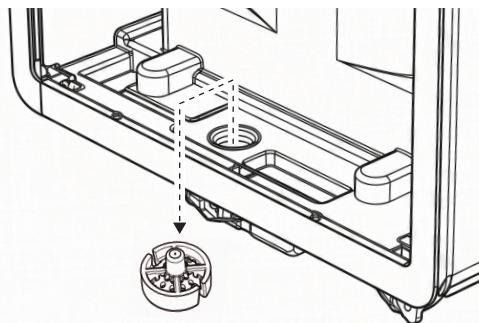
水タンクは水洗い可能です。

3ヶ所のツメを浮かしながら
水タンクのフタを持ち上げると
取り外すことができます。



■給水フィルターのお手入れ

給水フィルターにホコリやゴミが
付着している場合は取り外して水
洗いしてください。



保管のしかた

排水口の排水キャップを外し(→P.13「排水する」)、本体を傾けて排水をしてください。
お手入れのあとは、水分をよく拭き取り、陰干しをして十分に乾かしてください。

(※湿ったまま保管するとカビの発生・異臭・故障の原因になります。)

お買い上げ時の箱に入れるかポリ袋で包み、直射日光や湿気を避けて保管してください。

※リモコンは電池を取り外してから保管してください。

廃棄について

本製品は特定家庭用機器再商品化法(家電リサイクル法)の適用製品ではありません。
廃棄する場合は、専門の回収業者に委託し、適切に処理をしてください。

※詳しくは各自治体までご相談ください。

故障かな?と思ったら

お問い合わせや修理をご依頼の前に、下記項目をご確認ください。

こんなとき	もしかしたら	対処方法
運転しない	電源プラグが抜けている。	電源プラグをコンセントに差し込んでください。
	電源が入っていない。	「電源ボタン」を押してください。
	部屋の温度が38℃を超えている	本体内部の温度が上がり、保護装置が作動している状態です。38℃未満の場所で使用してください。
運転が停止した	オフタイマーが働いて停止した。	引き続き使用する場合は、「電源ボタン」を押してください。
冷風モードで運転しているが、風が冷たくない	電源を入れた直後、または送風モード・除湿モードから冷風モードに切り替えている。	コンプレッサーの保護装置が作動している状態です。3分以上お待ちください。
	排気口・吸気口にホコリがたまっている。	お手入れをしてください。 (→P.14「お手入れ」)
リモコンで動作しない	電池の向き(+/-)が間違っている。	電池を正しい向きに入れ直してください。
	本体にリモコンを向けていない。またはリモコンと本体の間に障害物がある。	障害物を取り除き、リモコンを本体に向けて使用してください。誤作動などが発生する場合は本体の設置場所を変更してください。
	本体とリモコンの距離が離れている。	操作範囲は約5mです。 操作範囲内で使用してください。
	リモコンの送信部が汚れている。	リモコンの送信部のお手入れをしてください。
運転音大きい	不安定な場所に置いている。	水平で安定した場所に置いてください。
	水タンクが正しく取り付けられていない。	水タンクを正しく取り付けてください。 (→P.9「水タンクに水を入れる」)
除湿運転中にコンプレッサーが止まる	湿度が高すぎる場所で除湿運転をしている。	本体内の水が減ると自動でコンプレッサーが稼働します。止まる頻度が多い場合は排水のしかたに従って排水してください。
ディスプレイに「E0」・「E3」が表示される	センサーが故障している。	クワッツカスタマーサポートまでご連絡ください。
ディスプレイに「L」が表示される	水タンクの水が少なくなっている。	水タンクに給水をしてください。(→P.9「水タンクに水を入れる」)
ディスプレイに「H」が表示される	水タンクの水がいっぱいになっている。	水タンク内の水を排水してください。 (→P.14「水タンクの排水方法」)
	水タンクが正しく取り付けられていない。	水タンクを正しく取り付けてください。 (→P.9「水タンクに水を入れる」)

※上記の対処方法を行っても異常がある場合は、クワッツカスタマーサポートまでご連絡ください。

ご使用の前に

使いかた

お手入れ・保管

困ったときは

長年ご使用の製品は必ず点検を行なってください

このような
症状は
ありませんか？

- ・電源を入れても羽根が回らない
- ・羽根の回転が異常に遅い・不規則
- ・回転の際に異常な音や振動がする
- ・モーター部分が異常に熱い
- ・焦げ臭いにおいがする
- ・電源コードや電源プラグが折れ曲がりたり破損している・異常に熱い
- ・電源コードを動かすと、通電したりしなかったりする
- ・その他の異常や故障がある



事故防止のため使用を中止し、電源プラグをコンセントから抜き、販売店またはクワッツカスタマーサポートまでご連絡ください。

■設計上の標準使用期間

製品本体に表示してある【設計上の標準使用期間】は、下記に示す標準的な使用条件のもとで使用した場合に安全上支障なく使用することが出来る標準的な期間です。

環境条件	電圧	AC100V
	周波数	50/60Hz
	冷房温度（室内）	27℃（乾球温度）
	冷房湿度（室内）	47%（湿球温度19℃）
	冷房温度（室外）	35℃（乾球温度）
	冷房湿度（室外）	40%（湿球温度24℃）
	設置	本書に基づく設置
負荷条件	住宅	木造平屋、南向き和室、居間
	部屋の広さ	製品能力に見合った広さの部屋（畳数）
想定時間	1年間の使用日数	東京モデル 冷房6月2日から9月21日までの112日間
	1日の使用時間	冷房：9時間/日
	1年間の使用時間	冷房：1008時間/年

製品の故障や劣化は、この条件以外でもさまざまな要因に影響を受けます。標準使用期間に達しない場合でも、上記のような異常がみられた場合にはすぐにご使用をやめ、販売店もしくは「クワッツカスタマーサポート」にご相談ください。また、「設計上の標準使用期間」は「保証期間」とは違い、本製品の無料修理を保証する期間ではありません。保証内容および期間につきましては本書裏表紙の「保証書」に記載しています。

仕様

本体サイズ/重量	幅26.5×奥行30.5×高さ62cm/約15kg
材質	ABS、アルミ
電源	AC100V 50/60Hz
冷房消費電力	50Hz:235W/60Hz:280W
電動機の消費電力	50Hz:195W/60Hz:235W
冷房能力	50Hz:0.5kW/60Hz:0.6kW
運転電流	50Hz:3.1A/60Hz:3.3A
風量設定	2段階切替
運転モード	冷風モード(強/弱)、除湿モード、送風モード、おやすみモード
スイング	上下ルーバー30°(手動)
オフタイマー	1~12時間(1時間単位)
排水タンク容量	約2.9L
冷媒	R290/65g
除湿能力	最大 約6L/日
運転音	約45dB
コード長	約1.8m
1時間あたりの電気代	50Hz:約7.3円/60Hz:約8.7円 ※31円/1kWhで算出

※仕様・外観・付属品などは改良のため予告なく変更することがあります。

アフターサービス

■保証期間はお買い上げ日より1年間です

保証期間中に修理・交換を依頼する場合は、製品と保証書をお買い上げ店にご持参、ご提示のうえご相談ください。保証書に記載されている保証規定に基づき修理または交換のご案内をいたします。

■保証期間経過後の修理・交換

クワッツカスタマーサポートまでご連絡ください。お客様のご要望により有料で修理・交換のご案内をいたします。(※送料はお客様負担です)

■クワッツカスタマーサポート

お電話での
お問い合わせ

0570-00-8897

10:00~12:00、13:00~16:00(土日祝、弊社休業日を除く)

※通話料はお客様負担です。

※時間帯により電話が繋がりにくい場合があります。あらかじめご了承ください。

メールでの
お問い合わせ

support@quads.co.jp

※電話番号、受付時間などについては、変更になることがあります。

LINEでの
お問い合わせ



ご使用の前に

使いかた

お手入れ・保管

困ったときは

- 「故障かな?と思ったら(P.16)」をご確認のうえ、お問い合わせください
- お問い合わせの際は ①型番 ②製品名 ③お買い上げ日 ④お買い上げ店名 ⑤お問い合わせ内容をご確認ください。